

令和 4年度予算見積調書

課室名：スポーツ振興課
 担当名：企画・生涯スポーツ担当
 内線：6959 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B42	埼玉トップスポーツパートナーズ事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	スポーツ基本法第6条、第7条、第14条、第21条、第22条、第24条、埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例	針路		08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	3
				分野施策		0804	スポーツの振興	SDGsターゲット	3-4
1 事業概要 埼玉県と貴重な地域資源であるプロ・トップスポーツチーム間の横の繋がりを強化し、相互に連携してスポーツの魅力発信と地域活性化・課題解決に取り組む。また、東京2020オリンピック・パラリンピックで県民のスポーツへの関心が高まっている機会を捉え、大会会場やオリンピック等を生かしてオリパラレガシーを県民のスポーツ振興につなげる。 (1) 埼玉トップスポーツパートナーズ事業 1,832千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉トップスポーツパートナーズ事業 1,832千円 (2) 事業計画 ア プロ・トップスポーツチームと連携した地域活性化・課題の解決 (イ) チームと県でオンライン会議の開催 (ロ) チーム同士・市町村等と連携して、スポーツ振興、地域課題の解決 市町村のイベントに合わせた多様な体験イベントの実施 行政課題のPR、普及啓発活動への協力(情報発信、キャンペーン参加、映像出演) イ プロ・トップスポーツと連携したオリパラレガシーの継承 (イ) オリパラレガシー 世界のプレーを体感【スポーツをする、見る】 チームからのチケット寄贈による試合招待 オリンピックを輩出したチームの選手・コーチ等によるスポーツ体験教室 (ロ) ボランティアの活用【スポーツを支える】 スポーツボランティアに関する情報の一元的な発信 公式戦ボランティア体験 (3) 事業効果 週に1回以上スポーツをする20歳以上の県民の割合 平成28年度 52.9% 平成29年度 50.2% 平成30年度 50.8% 令和元年度 53.2% 令和2年度 57.1% 令和3年度 56.2% 令和4年度 65.0% (目標) (4) その他(昨年度との変更点) チームとの交流事業を追加。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額									
決定額	1,832							1,832	△1,600
前年額	3,432							3,432	